

第34回関東地区学校図書館研究大会 群馬大会のご案内

平成29年5月吉日

関東地区各都県教育委員会教育長 様
関東地区各都県学校図書館協議会長 様
関東地区各都県小・中・高等学校長 様
関東地区各都県特別支援学校長 様
関東地区各都県学校図書館関係教職員 様

第34回関東地区学校図書館研究大会会長
樺 沢 雅 弘

新緑の候、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび、第34回関東地区学校図書館研究大会：群馬大会を下記のとおり開催いたします。

ついては、校務ご多用の折とは存じますが、貴職のご参加、ならびに貴職下教職員の多数のご参加について、ご高配を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

- 1 期 日 平成29年8月8日(火)・9日(水)
- 2 会 場 全体会 安中市松井田文化会館
分科会 安中市松井田文化会館・安中市役所松井田庁舎
- 3 主 催 群馬県小学校中学校教育研究会学校図書館部会・群馬県高等学校教育研究会
図書館部会・関東地区学校図書館協議会・公益社団法人全国学校図書館協議会
- 4 後 援 文部科学省・群馬県教育委員会・安中市教育委員会・群馬県高等学校長協会
・群馬県中学校長会・群馬県小学校長会・公益財団法人日本教育公務員
弘済会群馬支部・一般財団法人群馬県教育振興会・群馬県立図書館

大会事務局

〒379-0127 群馬県安中市磯部4-12-8

安中市立磯部小学校

大会事務局長 浅井 崇匡 (同校校長)

5 大会主題 能動的・協働的な学びを支える学校図書館
～学校図書館の原点をふまえ、新たな実践への挑戦を～

6 趣 旨 グローバル化や情報化など著しい社会変化への対応力を身に付けるために、能動的、協働的な学びが学校教育に求められています。また「こころの教育」を充実させるために読書が重要なことはいまでもありません。このような中で学校図書館は、それらを支える重要な役割を担っています。

ここ安中市は、明治5年に日本で最初に民間人が創設した図書館「便覧舎」発祥の地であります。便覧舎は無料で自由に閲覧でき、人々は一心不乱に本を読んで、新しい思想を身に付けようとしたということです。

このような図書館の原点をふまつつ、本研究大会が学校図書館にかかわる皆様にとって、日々の研究や実践を通し、新たな時代へ対応するための学校図書館の在り方を研究する場となることを期待しています。

7 記念講演 講 師 共愛学園前橋国際大学副学長 後藤さゆり 教授
演 題 学校図書館についての「主体的・対話的で深い学び」

8 日 程

第1日 8月8日(火)

9:20 10:00 11:30 12:30 13:20 14:50 15:10 16:40

受 付	都 県 代 表 者 会 議	全 体 会			昼 食 移 動	分 科 会 A	休 憩 移 動	分 科 会 B
		開 会 式	基 調 提 案	記 念 講 演				

第2日 8月9日(水)

9:10 10:00 11:30 12:30 14:00 14:15 15:45 16:00

受 付	分 科 会 C	昼 食 移 動	分 科 会 D	休 憩 移 動	分 科 会 E	閉 会 式
--------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------

9 大会参加費 一 般 5000円 (研究集録代を含む)
学 生 3000円 (" " ・当日受付のみ)
研究集録のみ 1000円

10 分科会一覧
小学校部会

□司会 ○発表者

種別	小学校		小学校
会場	文化会館（公民館）1 F 北研修室		文化会館（公民館）2 F 学習室
定員数	40名		80名
分科会 A	分科会記号	A 1-小【研究協議】	A 2-小【研究協議】
	分科会名	司書教諭のあり方や読書活動の活性化	言語能力の育成を目指す学校図書館の活用
8日 (火) 午後	13:20 ～ 14:50 (90分)	①司書教諭による担任学級を中心とした図書館利用や読書啓発の取組 ②本や資料を目的に応じて選び、課題解決力を育てる授業実践及び読書指導 □群馬県 ○群馬県 戸部 亜由美(沼田市立沼田北小学校) ○群馬県 伏屋 裕美(藤岡市立神流小学校)	①小学校1年生国語科の実践を中心に言語能力の育成を目指した協同研究の報告 ②読書体験とそれを他者と共有するための表現活動について、本校の取組と課題の提案 □神奈川県 ○群馬県 甘楽郡小学校図書館教育主任会 ○神奈川県 山本 弘(相模原市立青根小学校)
分科会 B	分科会記号	B 1-小【研究協議】	B 2-小【研究協議】
	分科会名	学習指導における学校図書館の活用(小①)	司書教諭のあり方や学校図書館の運営
8日 (火) 午後	15:10 ～ 16:40 (90分)	①並行読書を取り入れた国語科学習と学校図書館の活用 ②司書教諭と学校司書が連携して、授業での学校図書館の活用を図った実践 □栃木県 ○群馬県 須藤 千賀子(富岡市立一ノ宮小学校) ○栃木県 大沼 利江・高橋 晴美(栃木市立栃木第五小学校)	①児童同士の意図的な交流場面を作り、読書意欲を向上させる実践の報告 ②司書教諭と学校司書の連携 □東京都 ○群馬県 大高 篤史(みどり市立あずま小学校) ○東京都 大井川 今日子(荒川区立尾久小学校)

種別	小学校		小学校
会場	公民館1 F 北研修室		公民館2 F 学習室
定員数	40名		80名
分科会 C	分科会記号	C 1-小【研究協議】	C 2-小【研究協議】
	分科会名	読書活動の活性化を目指す読書指導(小①)	学習指導における学校図書館の活用(小②)
9日 (水) 午前	10:00 ～ 11:30 (90分)	①学校図書館の活用及び日常的な読書活動の活性化を目指した実践報告 ②学年の実態に応じた、読書活動の活性化を目指した読書指導の取組 □群馬県 ○群馬県 青木 三重子(昭和村立南小学校) ○群馬県 松島 薫(桐生市立新里北小学校)	①双方向の対話型の教科学習支援が「本離れ」防止の一助となった実践報告 ②学校図書館ネットワークを活用した、授業における図書館活用の実践報告 □群馬県 ○群馬県 長谷川 雅美(太田市立尾島小学校) ○茨城県 小川 拓也(牛久市立向台小学校)
分科会 D	分科会記号	D 1-小【研究協議】	D 2-小【研究協議】
	分科会名	豊かな心を育む読書指導	学校図書館の運営や読書活動の活性化
9日 (水) 午後	12:30 ～ 14:00 (90分)	①豊かな心を育てるための「ブックリスト」と「情報化ファイル」の作成と活用 ②読書月間での取組。委員会活動等実践してきたことについて □埼玉県 ○群馬県 谷口 美千代(渋川市立三原田小学校) ○埼玉県 八代 和泉(川越市立霞ヶ関西小学校)	①子どもたちをひきつける読書センター、主体的な学びが生まれる学習・情報センターを目指した実践報告 ②進んで読書に親しもうとする児童を育成するための手立てに関する実践報告 □群馬県 ○群馬県 林 靖子(高崎市立乗附小学校) ○群馬県 高橋 秋子(長野原町立北軽井沢小学校)
分科会 E	分科会記号	E 1-小【研究協議】	E 2-小【研究協議】
	分科会名	読書活動の活性化や図書館活動の活性化	読書活動の活性化を目指す読書指導(小②)
9日 (水) 午後	14:15 ～ 15:45 (90分)	①図書整理員との連携を通じた児童の読書活動推進のための実践報告 ②読書に親しむ習慣付けと、魅力ある図書館作りの実践報告 □群馬県 ○群馬県 青山 聡子・町田 由美(玉村町立芝根小学校) ○群馬県 後藤 由香理(前橋市立敷島小学校)	①市内23小学校での読書のアニメーションの実践。成果を発表し収録する組織としての取組 ②読書の活性化を図るための安中市各小学校の取組の実践報告 □群馬県 ○群馬県 石原 麻美(伊勢崎市立境采女小学校) ○群馬県 島崎 雅子(伊勢崎市立境小学校) ○群馬県 小林 恵理(安中市立秋間小学校)

中学校部会

□司会 ○発表者

種別	中学校		中学校
会場	庁舎2 F第4会議室		庁舎2 F大会議室
定員数	40名		80名
分科会A	分科会記号	A 3-中【研究協議】	A 4-中【研究協議】
	分科会名	委員会活動等の学校図書館活動の活性化(中①)	学校図書館における情報活用能力の育成
8日(火)	13:20~14:50	①学校図書館を利用した授業の実践、図書委員会の活動、「読み聞かせの会」との連携 ②学校図書館の活性化を図るための安中市各中学校の取組の実践報告	①主体的にメディアを活用し、必要な情報を選ぶ力を身に付けるための工夫 ②「学習センター」「情報センター」としての学校図書館の活用
午後	(90分)	□群馬県 ○群馬県 兵藤 泰明(沼田市立池田中学校) ○群馬県 真庭 孝(安中市立第二中学校)	□東京都 ○栃木県 大塚 徳子(市貝町立市貝中学校) ○東京都 青木 康乃(荒川区立第三中学校)
分科会B	分科会記号	B 3-中【研究協議】	B 4-中【研究協議】
	分科会名	読書活動の活性化を目指す読書指導(中①)	学習指導における学校図書館の活用(中①)
8日(火)	15:10~16:40	①「読書の幅を広げる」をテーマにした図書委員会の活動報告 ②図書室のレイアウトの工夫や蔵書の充実など読書活動の向上を目指す取組	①各教科の学習内容と関連した環境整備を中心に、授業に活用できる図書館を目指した実践報告 ②教科授業での取組、総合的な学習の時間と関連した取組、地域と連携した取組の3点に分けての報告・提案
午後	(90分)	□群馬県 ○群馬県 笹崎 智絵美(高山村立高山中学校) ○群馬県 稲垣 友紀(邑楽町立邑楽南中学校)	□群馬県 ○群馬県 塚田 裕香(館林市立第三中学校) ○神奈川県 中村 雅重(藤沢市立善行中学校)

種別	中学校		中学校
会場	庁舎2 F第4会議室		庁舎2 F大会議室
定員数	40名		80名
分科会C	分科会記号	C 3-中【研究協議】	C 4-中【研究協議】
	分科会名	委員会活動の活性化と図書館利用	学習指導における学校図書館の活用(中②)
9日(水)	10:00~11:30	①図書委員会から発信する読書活動を、学級での朝の時間や国語の授業に生かした実践報告 ②生徒会図書委員会活動の活性化を図り、生徒に図書館の良さを深く理解させるための実践	①学校図書館を活用した国語科・社会科の横断的な学習の実際 ②教科学習でもっと図書館の資料を使いたい。そのための手立てと授業作りの実践発表
午前	(90分)	□群馬県 ○群馬県 中澤 知秋(玉村町立玉村中学校) ○群馬県 石関 瑛理(前橋市立富士見中学校)	□群馬県 ○横浜市 江平 陽子・齋藤 正雄(横浜市立軽井沢中学校) ○埼玉県 中井 美穂(越谷市立大相模中学校)
分科会D	分科会記号	D 3-中【研究協議】	D 4-中【研究協議】
	分科会名	司書教諭のあり方や学校図書館の運営(中)	小中連携や特別支援学校との交流
9日(水)	12:30~14:00	①「楽しめる・ためになる・頼れる・立ち寄れる・高まる」図書館に向けた取組 ②表示の工夫と効果的な面展による図書室改造とボランティア・委員会活用	①生徒の読書の活性化、図書室に足を運ぶ人数の増加を目指し、小中連携を通じた取組。また、教科指導(国語)の中での読書実践 ②特別支援学校への読み聞かせ活動を通じた委員会活動の活性化
午後	(90分)	□群馬県 ○群馬県 諏訪 智子(みどり市立笠懸南中学校) ○茨城県 深谷 朋恵(小美玉市立玉里中学校)	□群馬県 ○群馬県 加藤 秀幸(桐生市立新里中学校) ○群馬県 谷川 啓子(富岡市立富岡中学校)
分科会E	分科会記号	E 3-中【研究協議】	E 4-中【研究協議】
	分科会名	読書活動の活性化を目指す読書指導(中②)	委員会活動等の学校図書館活動の活性化(中②)
9日(水)	14:15~15:45	①意欲的に図書館を利用する環境作りと学習・情報センターとして図書館を活用した授業実践 ②読書習慣を身に付けるために行った取組の実践報告	①委員会主催のイベントにより、たくさんの本にふれあい読書好きになる工夫 ②読書紹介用の自作データベースを活用した図書館経営の実践
午後	(90分)	□群馬県 ○群馬県 篠崎 巧(藤岡市立小野中学校) ○群馬県 高倉 宏幸(南牧村立南牧中学校)	□群馬県 ○群馬県 樺澤 康行(榛東村立榛東中学校) ○群馬県 飯塚 仁(高崎市立吉井中央中学校)

高等学校部会、合同（小・中）部会

□司会 ○発表者

種別	高等学校		合同（小・中）
会場	庁舎1F研修室		文化会館（公民館）1F南研修室
定員数	80名		40名
分科会A	分科会記号	A5-高【研究協議】	A6-合同【研究協議】
	分科会名	学びを支える学校図書館のあり方	学習指導における学校図書館の活用（合）
8日（火） 午後	13:20～14:50 (90分)	<p>・学習センター機能の充実を考える。新教育課程、総合的な学習の時間、教科との連携、アクティブ・ラーニング等について取り上げる</p> <p>□横浜市 ○群馬県 藤生 揚亮（群馬県立太田高等学校） ○横浜市 石橋 孝章（横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校）</p>	<p>①国語科、総合的な学習の時間における、学校図書館を活用した実践の報告</p> <p>②見通しを持った学習準備と生徒の主体的な活動を促すための学校図書館活用の工夫について</p> <p>□群馬県 ○群馬県 神田 美穂（館林市立第八小学校） ○群馬県 荒井 章子（昭和村立昭和中学校）</p>
分科会B	分科会記号	B5-高【研究協議】	B6-合同【研究協議】
	分科会名	情報活用等多様な学びを推進する学校図書館	図書司書・図書館担当者の活動
8日（火） 午後	15:10～16:40 (90分)	<p>・情報センター機能の充実を考える。多様な学びを推進し、情報活用、レファレンス、資料、図書館管理システム等についても取り上げる</p> <p>□群馬県 ○群馬県 宮崎 好久（群馬県立渋川高等学校） ○東京都 宅間 由美子（東京都立国際高等学校）</p>	<p>①司書と司書教諭の協働による質の高い読書活動の推進と有効的な教科学習の実践報告</p> <p>②問題が深刻化する「著作権侵害」に関し、学校教育におけるの実態把握と問題提起（図書館担当の立場から）</p> <p>□群馬県 ○群馬県 橘 友代・笠行 いづみ（板倉町立東小学校） ○群馬県 木口 泰隆（太田市立綿打中学校）</p>

種別	高等学校		合同（小・中）
会場	庁舎1F研修室		公民館1F南研修室
定員数	80名		40名
分科会C	分科会記号	C5-高【研究協議】	C6-合同【研究協議】
	分科会名	学校図書館における読書指導の実践	学校図書館における情報活用能力の育成
9日（水） 午前	10:00～11:30 (90分)	<p>・読書センター機能の充実を考える。読書指導、読書活動、ブックトーク、選書等について取り上げる</p> <p>□埼玉県 ○埼玉県 木下 通子（埼玉県立春日部女子高等学校） ○栃木県 鶴見 理恵（栃木県立足利女子高等学校）</p>	<p>①総合的な学習の時間における「情報活用能力」の育成。3年「寄席をひらこう（落語）」5年「オリジナル煎餅を作ろう」</p> <p>②「情報をどのように収集するか」「集めた情報をどのように発信するか」を考えた、「発信型」の学習指導の実践</p> <p>□横浜市 ○横浜市 岩藤 進也・門司 麻里（横浜市立大岡小学校） ○山梨県 武井 武（道志村立道志中学校） 小俣 育（西桂町立西桂中学校）</p>
分科会D	分科会記号	D5-高【研究協議】	D6-合同【研究協議】
	分科会名	魅力ある学校図書館をどうつくるか①	アクティブ・ラーニングと学校図書館の活用
9日（水） 午後	12:30～14:00 (90分)	<p>・学校図書館のあり方を考える。学校図書館の運営、学校図書館の活動、図書委員会、施設、予算、実務等について取り上げる</p> <p>□群馬県 ○群馬県 飯塚 享子（群馬県立前橋女子高等学校） 角田 奈々（群馬県立高崎高等学校） ○山梨県 小林 和美（山梨県立巨摩高等学校）</p>	<p>①国語科のアクティブ・ラーニングにおける図書館活用について</p> <p>②アクティブ・ラーニングを支える学校図書館活用（子どもたちの学びの深まりに貢献する学校図書館）</p> <p>□山梨県 ○千葉県 林 広美（千葉県立幕張中学校） ○山梨県 清水 ますみ（北杜市立武川小学校） 西川 恵（南アルプス市立白根源小学校）</p>
分科会E	分科会記号	E5-高【研究協議】	E6-合同【研究協議】
	分科会名	魅力ある学校図書館をどうつくるか②	公共図書館や学校図書館支援センターとの連携
9日（水） 午後	14:15～15:45 (90分)	<p>・学校図書館のあり方を考える。学校図書館の運営、学校図書館の活動、図書委員会、施設、予算、実務等について取り上げる</p> <p>□千葉県 ○千葉県 阿部 英実子（千葉県立四街道北高等学校） ○茨城県 柏 秀子（茨城県立水戸桜ノ牧高等学校）</p>	<p>①公立図書館の図書配送や人的支援等、市内の図書館ネットワークを活用した効果的な実践の報告</p> <p>②学校図書館支援センター（行政）による学校図書館活動への支援について</p> <p>□千葉県 ○群馬県 根岸 久美子（伊勢崎市立あずま中学校） 木村 聡子（伊勢崎市立赤堀中学校） ○千葉県 富永 香羊子（市川市立富貴島小学校）</p>

講演会・ワークショップ

司会 講師

種別	講演会・ワークショップ	
会場	小ホール	
定員数	180名	
分科会 A	分科会記号	A 7-講・ワ【講演会】
	分科会名	調べ学習（上級編）百科事典を使った調べ学習の仕方を学ぶ
	13:20 ～ 14:50 (90分)	<p>・主体的・対話的で深い学びを実践するための第一歩の体験。調べたいことを決めるための百科事典の使い方の解説と実践</p> <p><input type="checkbox"/>群馬県</p> <p>◎赤木 かん子 氏 (児童文学評論家、 学校図書館改装プロデューサー)</p>
8日 (火) 午後		
分科会 B	分科会記号	
	分科会名	
	15:10 ～ 16:40 (90分)	
8日 (火) 午後		

種別	講演会・ワークショップ	
会場	小ホール	
定員数	180名	
分科会 C	分科会記号	C 7-講・ワ【講演会・ワークショップ】
	分科会名	講演会：群馬県立図書館の学校支援
	10:00 ～ 11:30 (90分)	<p>・群馬県立図書館で行っている学校支援について紹介します</p> <p><input type="checkbox"/>群馬県</p> <p>◎群馬県立図書館 地域協力係指導主事 早川 留美子 同 福島 正芳 同 吉田 美保</p>
9日 (水) 午前		
分科会 D	分科会記号	D 7-講・ワ【講演会・ワークショップ】
	分科会名	知っておきたいレファレンスに役立つ科学の知識 ノーベル賞の話 ～オートファジーってなあに？～
	12:30 ～ 14:00 (90分)	<p>・児童生徒の前でオートファジーや微生物について語れる教師になれます</p> <p><input type="checkbox"/>群馬県</p> <p>◎正道 氏 (サイエンスコミュニケーター、 元日本科学未来館インタープリター)</p>
9日 (水) 午後		
分科会 E	分科会記号	
	分科会名	
	14:15 ～ 15:45 (90分)	
9日 (水) 午後		

11 図書等の展示・販売

場所 = 安中市松井田文化会館

時間 = 第1日 9:30~16:30

第2日 9:15~15:30

内容 = 日本児童図書出版協会・全国SLAの各出版物等の展示・販売があります。

特に「良い絵本」の展示・販売、およびその複製画展もあります。

12 宿泊・昼食

○宿泊を希望される方には、ホテルを斡旋します。(斡旋数には限りがあります。)

○昼食を希望される方に弁当を斡旋します。(周辺に飲食店やコンビニ等がありませんので、持参されるか注文されるかしてください。)

○いずれも申込みはインターネットにてお申し込みください。

13 参加申込み

<申込み方法>

*大会参加申込みの受付は、株式会社日本旅行高崎支店が対応します。

申込みはインターネットのホームページからのみとなります。下記のいずれかのURLにアクセスしていただき、申込み画面から必要事項を入力してお申し込みください。

第34回関東地区学校図書館研究大会(群馬大会) <https://v3.apollon.nta.co.jp/toshotaikai2017/>
全国学校図書館協議会 <http://www.j-sla.or.jp/>

*入力画面の指示に従って、必要事項の入力をお願いします。

①大会参加の申込み、希望分科会等の申込みをお願いします。

②希望があれば、宿泊、弁当の申込みをお願いします。

③メールにて受付完了通知が送られます。

*会場の都合で各分科会等には定員がございます。先着順ですのでご了承ください。

<参加費等の支払い方法>

*申込み画面からの手続き終了後、申込み画面に記載されている振込先に、期日までにお支払いください。ご入金確認後、申込み内容に基づき、大会参加券、分科会券、宿泊券、弁当引換券、その他連絡用紙等が「日本旅行 高崎支店」よりメールにて配信されます。

*領収書が必要な方には、大会当日受付時にお渡しさせていただきます。

*大会当日は、各券が必要ですので、必ずご持参ください。

<期日のご案内>

*申込み期間 平成29年6月1日(木)10:00~30日(金)17:00

*振込期限 平成29年7月7日(金)

振込の確認ができない場合は申込みの取消しをさせていただくことがあります。

<変更や取消し>

*7月21日(金)までの取消しについては全額返金いたします。

*7月22日(土)以降の取消しについては返金はいたしませんのでご了承ください。なお、その場合「大会要項」及び「大会集録」を大会終了後にお送りいたします。

14 その他

<参加・弁当・宿泊の申込み及び申込み期限後のお問い合わせ先>

日本旅行 高崎支店 第34回関東地区学校図書館研究大会群馬大会係
担当：小川、大木、和南城（わなじょう）

〒370-0831

群馬県高崎市あら町3-6 ラポールTakasaki 2階

TEL：027-322-3611 FAX：027-323-2316

※営業時間：月～金 9:30～18:00（土日祝休業）

<大会内容のお問い合わせ先>

群馬大会事務局

〒379-0127 群馬県安中市磯部4-12-8

安中市立磯部小学校

TEL 027-385-5964 FAX 027-385-1590

大会事務局長 浅井 崇匡（同校校長）

15 会場住所・アクセス

